

マンガマーケティングという 新しい価値を広める起業人



社長プロフィール

谷口 晋也 (たにぐち・しんや 通称:キイチ)

株式会社シンフィールド代表取締役

1981年6月16日生まれ。出身は福岡県。趣味は、サッカー・フットサル・ゴルフ。サッカーは小学校2年生から始めており、小学校・中学・高校では部のキャプテンも務める。現在は、仕事の合間をぬって、東京社会人リーグのサッカーチーム「FC CLIQUE」で選手として活躍している。

●● クールで寡黙、のち、熱くて饒舌 ●●

マンガマーケティング事業、WEBマーケティング事業を行う企業の社長として働くキイチさん。特にマンガマーケティングという新しい価値を世の中に広めようと奮闘なさっています。

まだグループが決まる前、初めてキイチさんとお会いした時、キイチさんはとてもクールで寡黙な印象でした。

しかし、初めてキイチさんの会社を訪問し、事業の説明を聞いた時、仕事の話語り始めたらず、熱い想いをお持ちの方だと思ひ、当初の印象と良い意味で違ひました。また、仕事に対して大変誇りをお持ちで、仕事が好きという印象を持ちました。

"みつちやく"一日目には、私たちの素朴な疑問に丁寧にお答えいただきました。質問の内容は例えば、「なぜ若い時から起業をしよう

と思ったのですか」、「起業をすることは怖くなかったのですか」などです。起業に関しては、なんと高校生の頃から起業をしようと決めていたとのこと。また、キイチさんのおじいさん、お父さんも経営者であることから、小さい頃から起業をしたいと考えるような環境にいらっしやっただと思ひました。

また、私たち二人が起業に興味があるということをお話すると、起業に対するアドバイスとして、「起業をする時は誰とするかがとても大切」というお言葉をいただきました。経営理念としても、「社員が幸せになってほしい」、「社員一人一人の市場価値を高められる会社になる」などを掲げており、キイチさんの想いが込められたアドバイスだと思ひました。



"みつちやく"二回目には、キイチさんが週に1回行っている他の企業の社長さんと社員さんとのミーティングにお邪魔しました。ミーティングでは、新たなプロジェクトについての話合いが行われていました。ミーティングは、とても楽しそうで、どの社長の方々もキイチさんと同じく、仕事が好きだという印象を持ちました。

実際に社長さん方がミーティングを行う現場に何うという貴重な体験をすることができました。また、ミーティング後は、キイチさんとともに他の企業の社長さんともお話する時間をいただきました(上の写真)。



●● 中野から世界へ ●●



今回の"みつちやく"を通じて、また新たな繋がりが生まれました。キイチさんの発案で、明治大学の留学生を招き、シンフィールドの新サービスについて、企業と外国人留学生の交流会が行われました。活気あるディスカッションと明るい雰囲気の中、社員の方々と留学生がそれぞれの意見を交換し合い、お互いを知る良い機会となりました。日本国内だけではなく、キイチさんは海外市場への進出・展開もすでに視野に入れていると思ひました(左の写真)。

●● 根っからの起業人、根っからのサッカー人 ●●

キイチさんに、ふと、仕事を除いて、人生で叶えたい夢はありますかと聞きました。すると、「人口芝のサッカーグラウンドを作り、子どもたちにサッカーを教えたい」と語ってくださいました。

キイチさんは、現在でも東京の社会人リーグで選手としてサッカーに打ち込んでいます。そこで、さらに質問をしてみました。「キイチさんは起業家なので、グラウンドやチームを作る際には、ビジネスとして成功する仕組みを考へるのですか?」。答えは、「やるからにはビジネスとしてまわして、収益を出してみたい」でした。キイチさんはやはり根っからの起業人であり、根っからのサッカー好きということがわかるエピソードの一つでした。

そして最後に良い経営者になるための2つの秘訣を伝授してもらいました。サッカーの夢を実現する秘訣も同じだと感じました。

- ①意志・情熱；夢、目標に向かって単なる努力を重ねるだけではなく、何かしらの強い意志と信念
- ②寛容；何でも一人で背負おうと気張りすぎず、部下を信じ、適度に周囲に任せられるくらいの寛容さ

<取材：河りょう(早稲田大学)、Ni u Yi neng(明治大学) / 撮影：五木田勉>